

回覧

形原地域学校協働本部だより

NO. 13

形原みらい工房

～形原の学校と地域の未来を考える～

2025.5.25

形中
1年

形原の名所
を巡ろう

形原ウォークラリー



A 形原小防災倉庫



B 稲葉製網



C 利生院



D 形原城跡



E 味のヤマスイ



F とらや



G デンソー太陽の家



H 形原神社

5/20(火)、爽やかな五月晴れの下、形原中1年生(118名)が総合的な学習の時間に形原ウォークラリーを行いました。

今年で3回目になるこの活動は、形原の名所を巡って地域の良さを知り、ふるさとを愛する心を育むことと、形原小と形北小の子が互いを知り、仲良くなることを目的としています。

生徒たちは、8か所の名所の役割や由来について地域ボランティアの方から話を聞き、熱心にメモをとっていました。

この活動をきっかけに、生徒たちが形原について興味をもち、もっと知りたいと思ってくれることを期待しています。

みつば葵会さん、民生委員さん、総代さん、協力してくださった名所の関係者のみなさん、ご協力ありがとうございました。

形小

2月、形小5年生が地域の方や民生委員さんに助けをいただきながら、給食で使うエプロンを作りました。

給食用の
エプロン作り



形小

にこにこ組
お別れ遠足

3月、にこにこ組はお別れ遠足でポートキッズパークに出かけ、大学生のボランティアさんと楽しく遊びました。



形北小 入学式に華を添えた 手作りコサージュ

4/8(火)、桜の花が綺麗に咲き誇る中で入学式が行われました。今年度、新1年生は、6年生が入学をお祝いする気持ちを込めて作ったコサージュを胸に飾って式に参加しました。黄色と白色ロープを使った手作りコサージュは、新年度のスタートに華を添え、笑顔溢れる入学式となりました。



形中 まめだ会さんと 油菓子づくり



2/15(土)、形原中8名の生徒が、「まめだ会のみなさんと油菓子づくり」に参加しました。小麦粉8kg、約800個を地域の方と一緒に半日かかりで作りました。学校や自宅で作った経験のある生徒が多く、手綱ひねりも上手くできました。

参加生徒からは、「腰が痛くなり大変だったけど、楽しかったです」「貴重な体験ができました」「地域の方と協力して沢山作れました」という感想が聞かれました。

この油菓子は、春日山遊歩道整備ボランティアのみなさんに振る舞われました。

形原地区地域学校協働活動にご協力をお願いします

情報化・多様化・グローバル化など、変化が激しく予測困難な未来を生き抜く子どもたちを育てるために、学校だけではなく社会全体で子供の育ちを支えていくことが求められています。

形原地区では、一昨年度から地域学校協働本部を立ち上げ、推進員が学校と地域との橋渡しとなり、多くの地域住民に学校の諸活動に参加していただき、子どもたちを共に育てていく活動を展開しています。

昨年度、形原の子どもたちは、油菓子づくり、煮魚教室、海遊び体験、昔遊び体験、ロープコサージュづくり、ちゃらぼこ体験など、地域の方の協力により、教科書では学べない貴重な体験をすることができました。



コーディネーター
櫻間 寿人

形小推進員
中野渡 綾子

形中推進員
川口 浩美

形北推進員
杉浦 淳子

形原地域学校協働本部メンバー

また、形原の魅力を再発見したり、地域の方の優しさに触れたりする中で、子どもたちの中に、少しずつふるさとを愛する心が育ってきていると感じました。

本年度も引き続き、地域の方と共により素晴らしい形原っ子を育てていきたいと思っています。地域学校協働活動にご協力をお願いします。